

## 努力賞 (子どもの部)

「ちょっとこわかったほん」

ぼけっとランド南千住瑞光保育園年中

篠崎 斗璃

やなぎだせんせいへ

せんせいこんにちは。ぼくはたくさんえほんをよんでもらいました。もりのおくからはこわかったほんです。こわかったのは、まっくろのそらのところですよ。くもがかいぶつみたいでどきどきとなりました。はいいろのそらがきもちわるかったです。もとのあおいそらにもどってよかったです。おふとんにはいってあったかくなってよかったです。

ぼくはあんとおとおなじ5さいです。どじぶ

つがみずうみにはいってきて、ぼくもみずうみにはいっていたら、くまにつぶされちゃうかもしれません。でも、みずうみにはいらないとあつくてしんじょうとおもうので、どうぞっていいです。

またおこるかもしれないので、わすれるのはやめたほうがいいとおもいました。

### 柳田邦男先生からのメッセージ

まだ小学校に入っていないのに、おたよりをかいてくれてありがとう。

『森のおくから』というえほんをよんでもらったときにかんじたことが、よくかいているので、かんどうしました。小学生になっていないので、とくべつしょうをあげることになりました。

そらのくもがかいぶつみたいにまっくろになっ

てくるのって、ほんとにいいですよね。おふとんにはいってあったかくなり、ほっとしたとかいっているの、篠崎くんがどきっとしたきもちはずごくおおきかったのだなあと、よくわかりました。

どうぶつたちがにげてきて、知らないようにみずうみにどんどんはいってくるところでは、じぶんもそこにいるようなきもちになったのですね。えほんって、たのしくよんでいると、じぶんもそこにいるようなきもちになるから、ふしぎですね。

これからも、たくさんえほんをよんでください。